

敬老式典



ちとせ新聞



養護

九月十九日(日)、千歳園では敬老式典が開催されました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症予防のため、この度も利用者様とご家族様が一堂に会して開催することは叶いませんでした。

今年度、養護では米寿を迎えられた方が一名、卒寿を迎えられた方が一名、珍寿を迎えられた方が一名、百寿を迎えられた方が一名、一〇三歳の方が一名と、合計五名の方のお祝いをさせていただきます。

前日から「何を着て行こうかしら？」とワクワク、ソワソワしながら迎えた当日でしたが、皆様素敵な服を着て笑顔いっぱい記念撮影を行いました。
これからも、皆さまが元気で安心して過ごせるよう、職員一同精進して参りたいと思います。

特養

敬老式典へ特養からは九名の利用者様が参加されました。二名の方が上寿のお祝いを受けたら、長寿の秘訣について聞かれると「皆さんのおかげ」「わかりませぬねえ。特に気を付けてないんですけどねえ」と答えられていました。また、米寿のお祝いを受けられた方は、「これからも前向きに生きていきます」と抱負を述べられる等、少人数での開催でしたが、利用者様それぞれの声を聞く事ができ、とても良い式となりました。

また、今年度は利用者の皆様へ名前の刺繍が入った靴下をプレゼントさせていただきました。肌寒くなつてまいりましたので、暖かくし体調管理に気を付けていただきたいと思います。



職員のインタビューに快く答えてくださいました



内閣総理大臣からの百歳高齢者表彰です



おやつは秋桜の和菓子でした大変ご好評いただきました



令和3年
10月発行

第145号

千歳園
広報委員会



医務室より



秋日和の好季節を迎えました。空気が澄み、突き抜けるような青空が広がる、爽やかで過ごしやすい季節です。少しずつ木々も色づき始めましたが、皆さんは紅葉狩りの予定はございますか？

実は紅葉には、目にすることで、実際にストレスを緩和させる効果があると言われています。わざわざ遠くの絶景スポットや人里離れた奥深い山まで出かけなくても、公園などの近場で楽しむことが出来る紅葉。新型コロナウイルスが終息に至らないまま3年目のインフルエンザシーズンがやってくるその前に、心身ともにリフレッシュして、しっかり免疫力を高めましょう。



訪問介護員より



先日、ある利用者様の所に訪問した時「介護保険で、話を聞いてもらうサービスがあったらいいのにね」と言われた事がありました。

その方は、ご自分の昔あった出来事や、働いておられた時の事など、冗談を交えながら、面白おかしく話してくださいませ。そういった具合に、いつもサービス終わりに、少しの間会話を楽しんでいます。もっとヘルパーと話がしたいと思ってくださっているんだと、少し嬉しく思いました。

ヘルパーの仕事を、利用者の方に満足していただけるためには、掃除や洗濯といったサービスを、丁寧におこなう事はもちろんですが、それだけでは不十分で、コミュニケーションがとても大切なのだと改めて感じました。誰しも、人と会話して、時には自分の話を聞いてもらう事で、癒されたり、元気が出てくると思うので、そのような時間がゆっくりとれるようになったらいいのにな・・・と私も思います。



デイサービスセンター



デイサービスでは、月に一度「音楽療法」を行っています。音楽には人の生理的、心理的、社会的、認知的な状態に作用する力があります。その音楽が持つ力と人とのかけわりを用いて、認知症の症状の緩和や身体の痛みの緩和、心の安定、精神的な成長、人との交流、介護予防、言語や身体のリハビリ等を目的に行っています。

今回は、楽器を使い、音を鳴らしながら歌っていただく、二重課題を用いた手法や、認知症の症状の緩和に効果があるとされる、回想法を取り入れながら、電子キーボードで懐かしい曲を弾き、職員と一緒に楽しみました。



苦情結果報告
令和三年 七月～九月
苦情件数 〇件